

海外現地法人四半期調査にみる
主要地域（米・中・欧・ASEAN10）
における現地法人の状況

※ 調査時点は2019年9月末

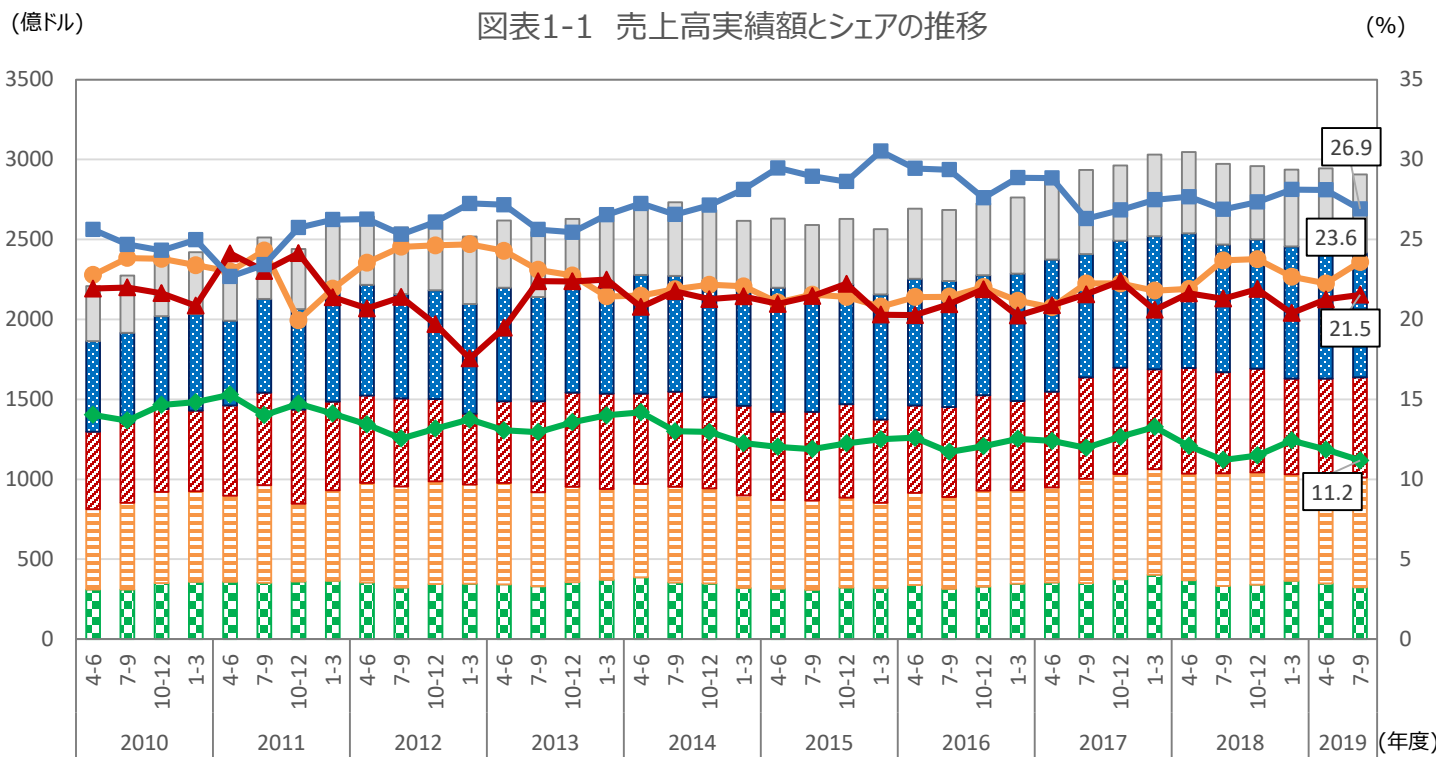


2019年12月25日

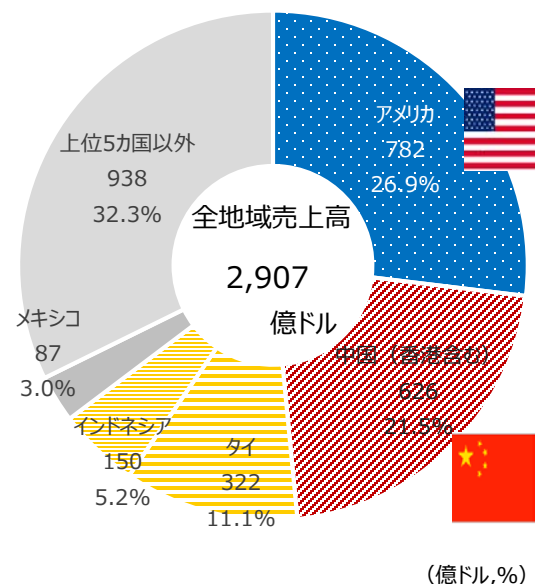
調査統計グループ 企業統計室

1 売上高の状況

- 2019年7-9月期の全地域の売上高は、2,907億ドル（前年同期比▲2.4%）。
- 国別にみると、最も実績額が大きい米国は782億ドル（構成比26.9%）、中国626億ドル（同21.5%）、タイ322億ドル（同11.1%）と続いている。
- 米国は2018年度以降シェアを盛り返していたが足下では低下。中国と、タイを含むASEAN10のシェアは、拮抗しながら横ばいで推移している。欧州のシェアは、10～15%で推移している。



図表1-2 売上高 国別構成割合 (2019年7-9月期)



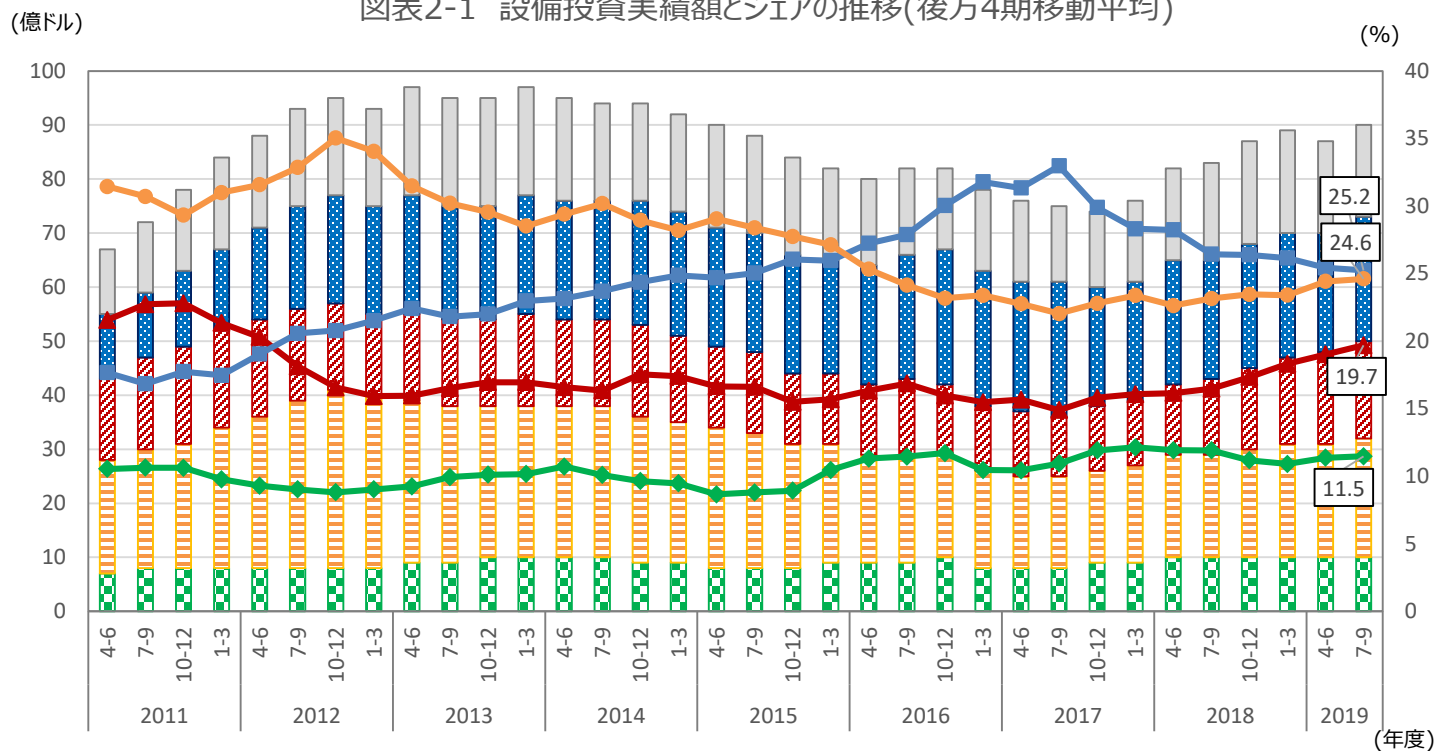
欧州	ASEAN10	中国(含香港)	米国	その他
欧州シェア(右目盛り)	ASEAN10シェア(右目盛り)	中国(含香港)シェア(右目盛り)	米国シェア(右目盛り)	

※ASEAN10:インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、カンボジア、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス

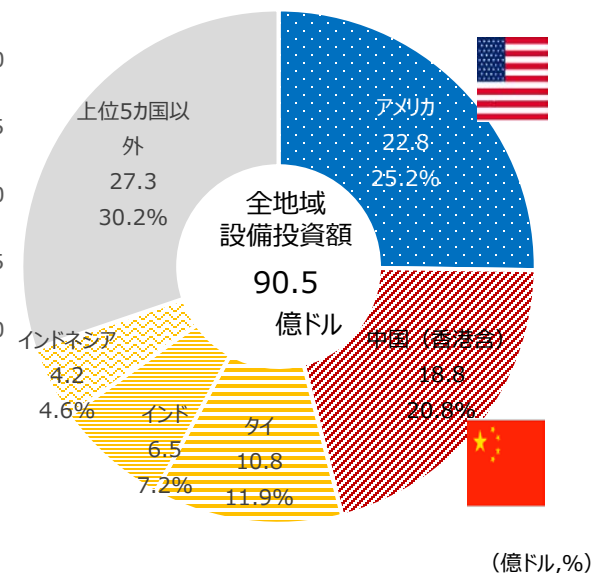
2 設備投資額の状況

- 2019年7-9月期の全地域の設備投資額は90.5億ドル（前年同期比+13.0%）。
- 国別にみると、最も実績額が大きい米国は22.8億ドル（構成比25.2%）、中国18.8億ドル（同20.8%）、続いてタイ10.8億ドル（同11.9%）、インド6.5億ドル（同7.2%）、インドネシア4.2億ドル（同4.6%）とASEAN諸国が多くを占めている。
- 米国のシェアは昨年より縮小傾向。中国は2013年以降横ばいで推移しているが、2018年度に入ってから増加傾向にある。ASEAN10は2012年から縮小傾向となっていたが足下では横ばいに推移している。欧州は10%前後で推移している。

図表2-1 設備投資実績額とシェアの推移(後方4期移動平均)



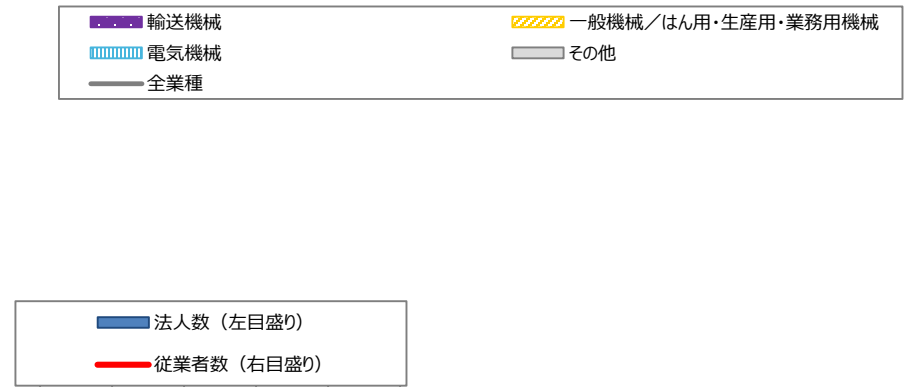
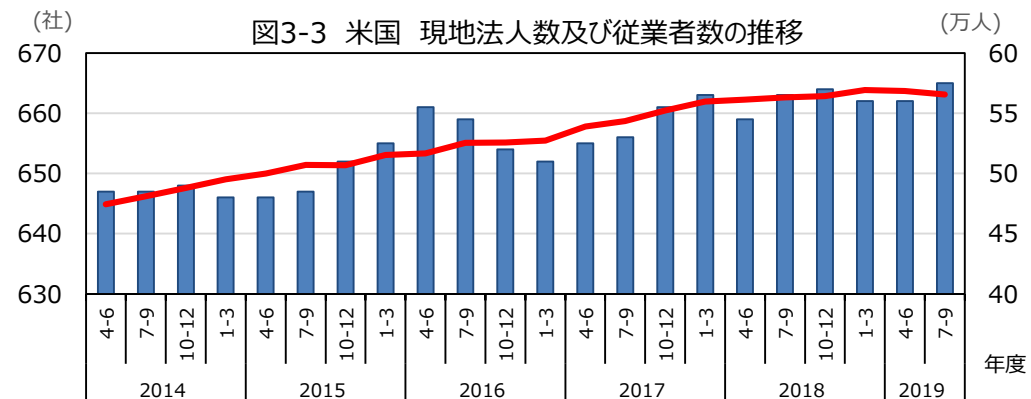
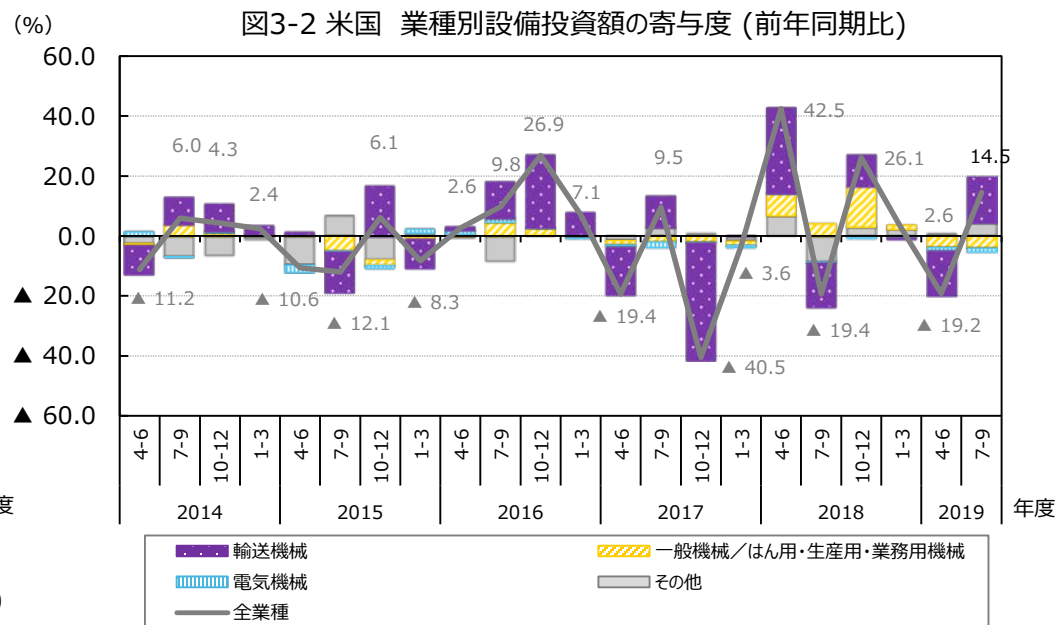
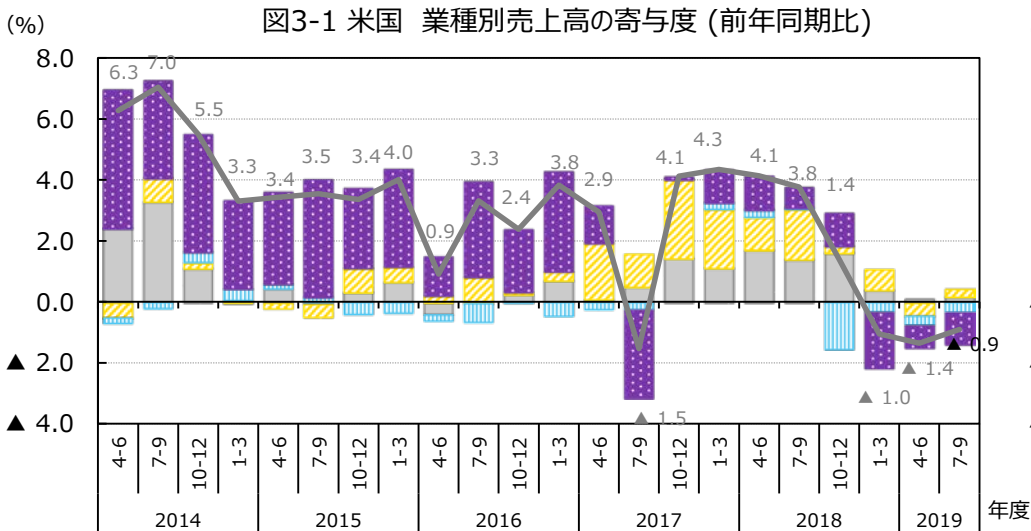
図表2-2 設備投資額 国別構成割合 (2019年7-9月期)



※図表2-1の数値は後方移動平均値のため、図表2-2の数値と異なることに注意。

3 米国における現地法人の状況

- 2019年7-9月期の米国の売上高は782億ドル（前年同期比▲0.9%）。設備投資額は22.8億ドル（同+14.5%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械等が減少し3期連続のマイナス。
- 設備投資額については、輸送機械が増加し、2期ぶりのプラスとなった。
- 従業者数は横ばいで推移している。



4 中国における現地法人の状況

- 2019年7-9月期の中国の売上高は626億ドル（前年同期比▲2.8%）。設備投資額は18.8億ドル（同+25.3%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械は増加したものの電気機械などが減少し、5期連続のマイナス。
- 設備投資額については、輸送機械をはじめ主要業種がそろって増加し、9期連続のプラスとなった。
- 従業者数は減少傾向が続いている。

図4-1 中国 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

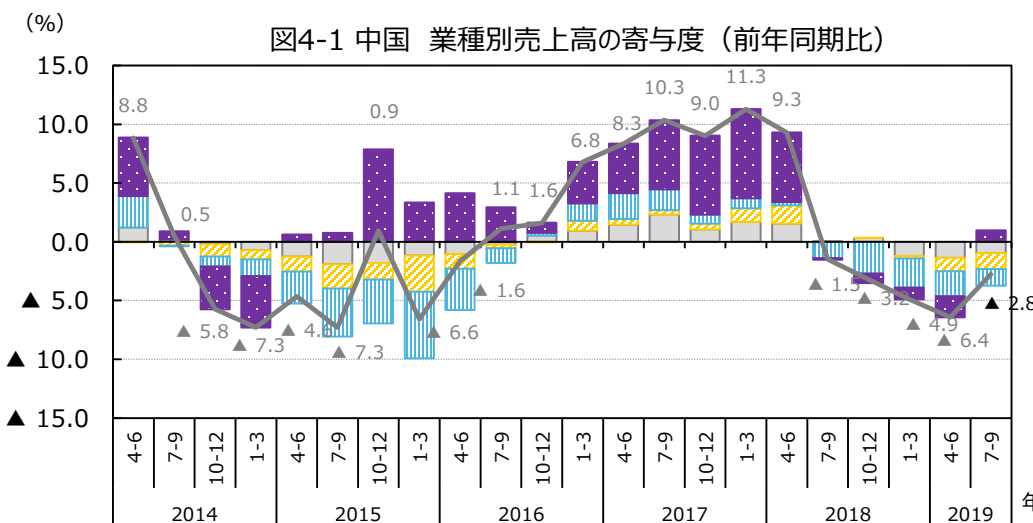


図4-2 中国 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

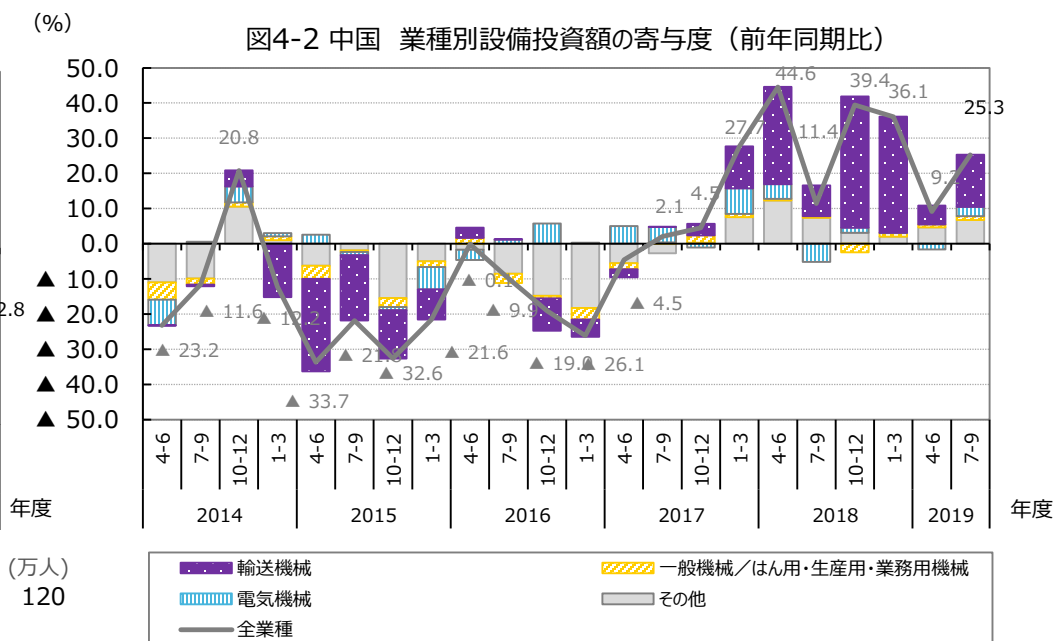
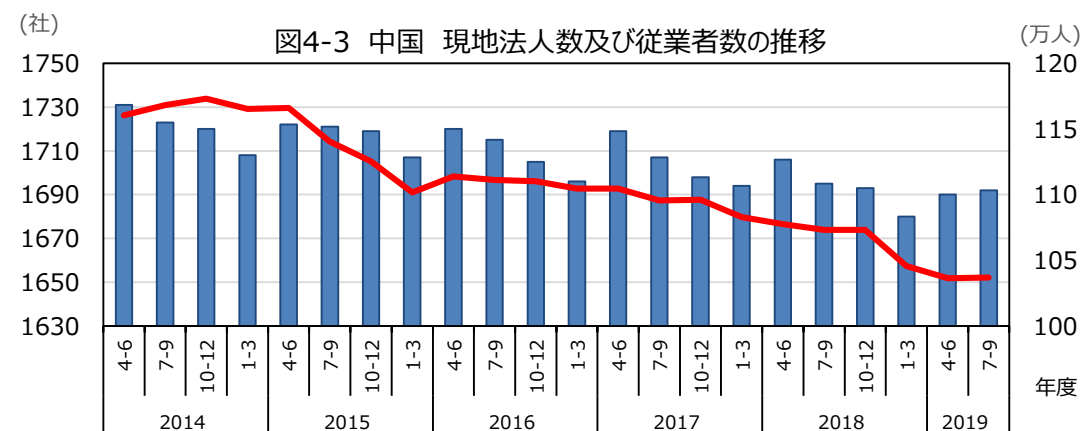


図4-3 中国 現地法人数及び従業者数の推移



5 欧州における現地法人の状況

- 2019年7-9月期の欧州の売上高は325億ドル（前年同期比▲4.1%）。設備投資額は11.2億ドル（同+11.9%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が減少し、5期連続のマイナス。
- 設備投資額については、はん用機械、輸送機械が増加し、4期ぶりのプラスとなった。
- 従業者数は横ばいに推移している。

図5-1 欧州 業種別売上高の寄与度 (前年同期比)

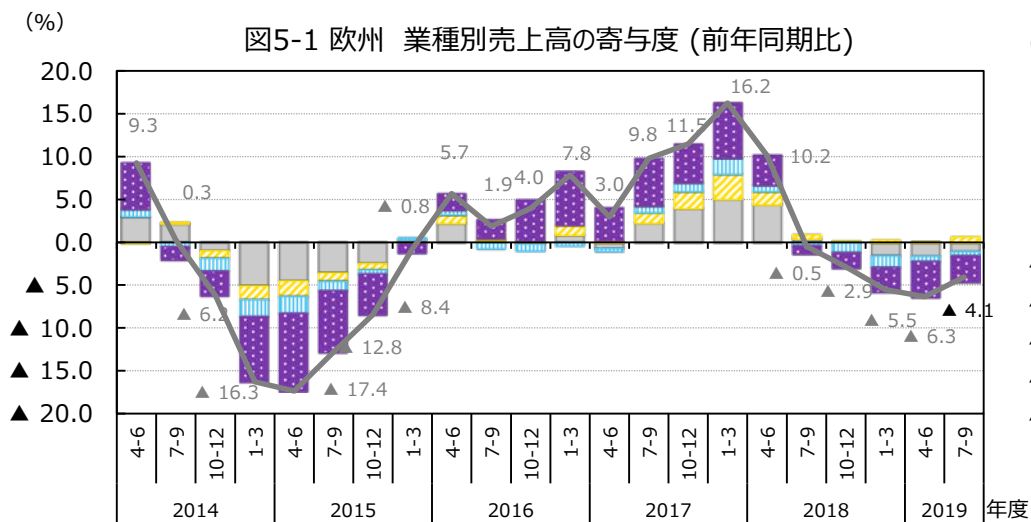


図5-2 欧州 業種別設備投資額の寄与度 (前年同期比)

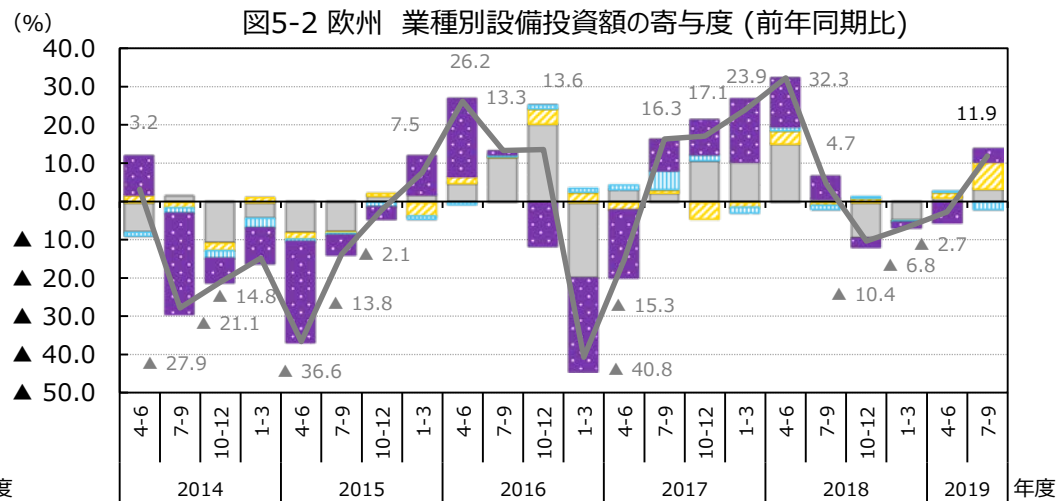
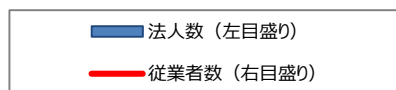
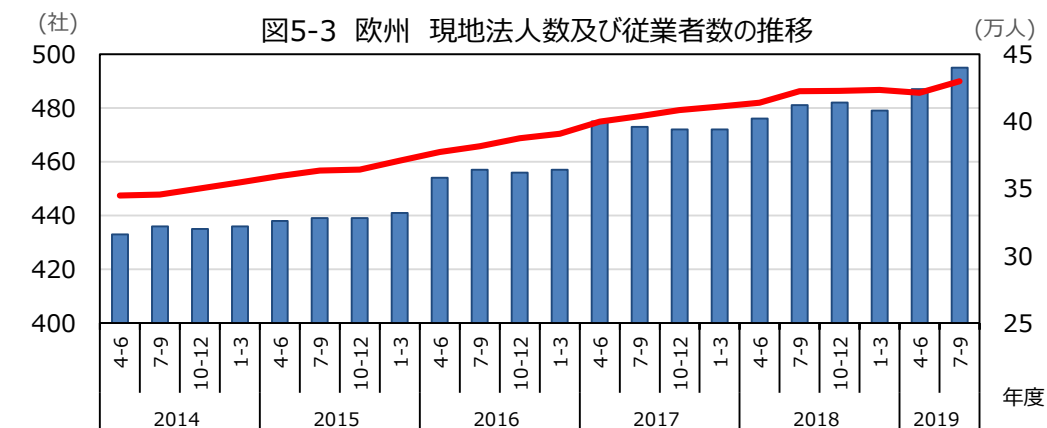
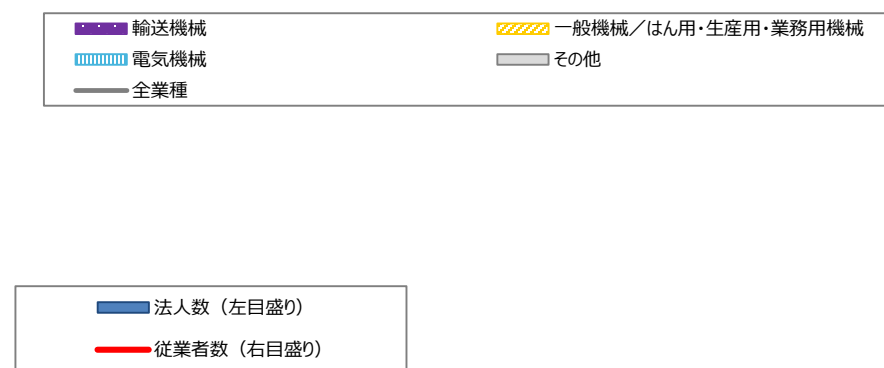
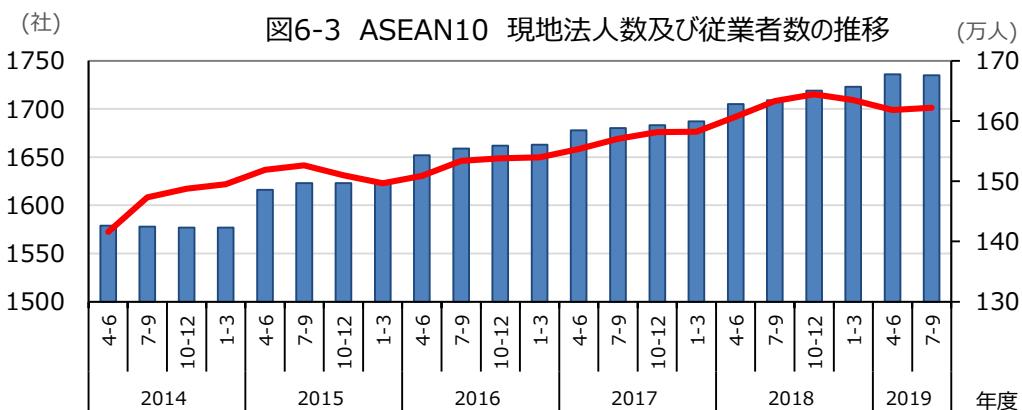
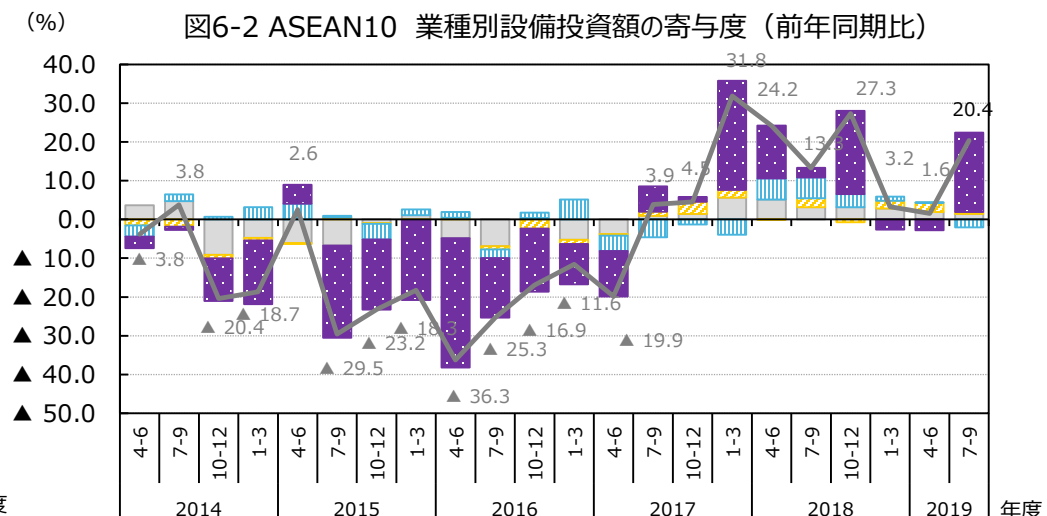
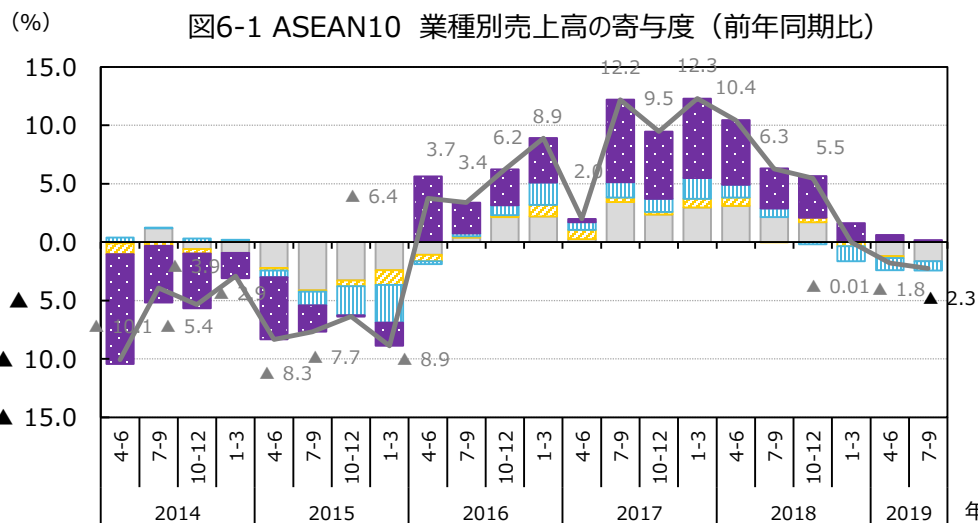


図5-3 欧州 現地法人数及び従業者数の推移



6 ASEAN10における現地法人の状況

- 2019年7-9月期のASEAN10の売上高は686億ドル（前年同期比▲2.3%）。設備投資額は22.2億ドル（同+20.4%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が増加したものの、電気機械などが減少し3期連続のマイナス。
- 設備投資額については輸送機械が大きく増加し、9期連続のプラスとなった。
- 現地法人数は堅調に推移。従業者数は減少傾向。

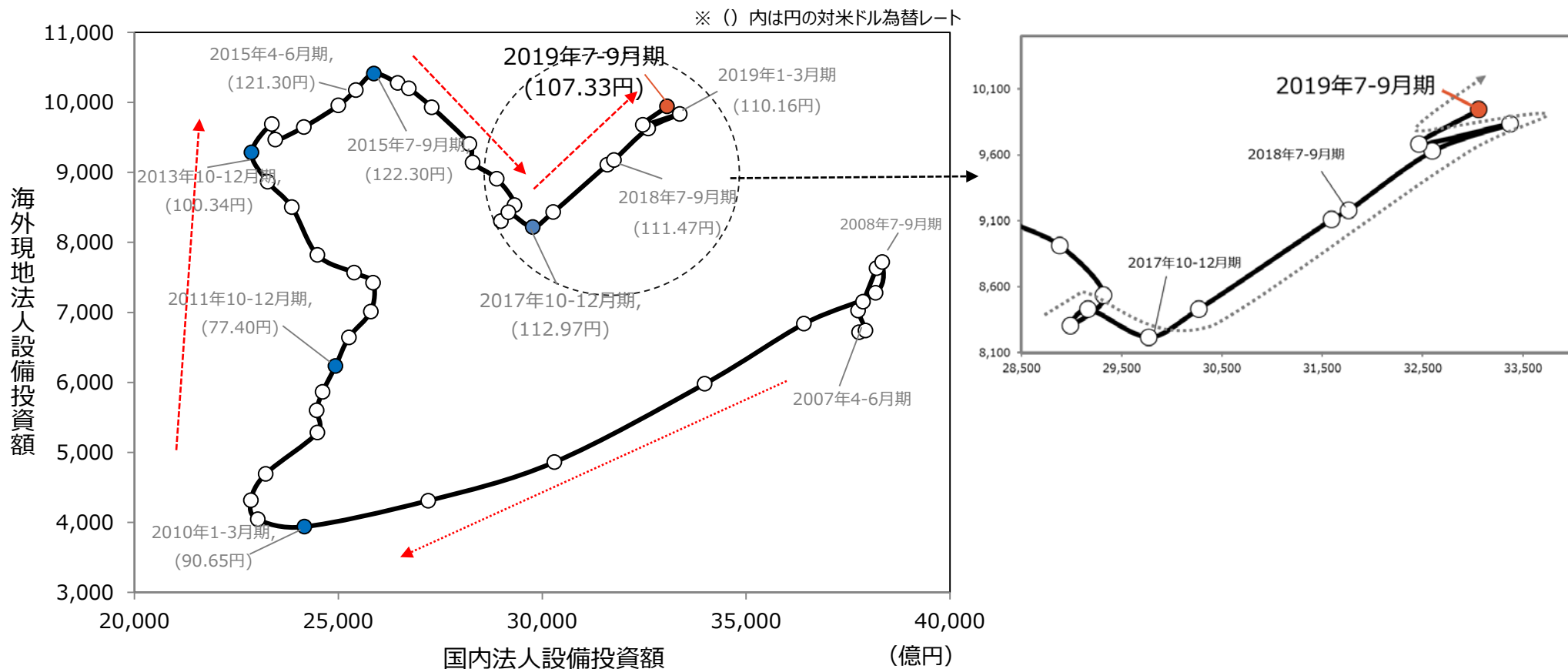


7 国内投資、海外投資の動き

- 製造業の設備投資額は、2期ぶりに国内・海外ともに増加。

図7-1 製造業の国内・海外の設備投資額の推移

(億円)



※ 国内・海外の設備投資額のいずれも後方4期移動平均。
 ※ 国内法人設備投資額：法人企業統計（財務省）